スター・ウォーズ
ジェダイの復讐

〈カラー作品〉

マーク・ハミル　ハリソン・フォード　キャリー・フィッシャー　ビリー・ディー・ウィリアムス　アンソニー・ダニエルスC-3PO役
デビッド・プラウズ　ケニー・ベイカー　ピーター・メイヒュー　フランク・オズ

監督リチャード・マーカンド　製作ハワード・カザンジャン　ストーリー◆ジョージ・ルーカス
脚本ローレンス・キャスダン／ジョージ・ルーカス　製作総指揮ジョージ・ルーカス　音楽ジョン・ウィリアムズ

オリジナル・サウンドトラック・レコードとテープ＝ポリドール・レコード／小説化ジェームズ・カーン＝角川文庫刊

TM® & ©LUCASFILM LTD. (LFL) 1983
DOLBY STEREO IN SELECTED THEATRES
ルーカス・フィルム・プロダクション／20世紀フォックス配給

★スタッフ

監　督……リチャード・マーカンド
製　作……ハワード・カザンジャン
脚　本……ローレンス・キャスダン
　　……ジョージ・ルーカス
製作総指揮・ストーリー……ジョージ・ルーカス
撮　影……アラン・ヒューム
音　楽……ジョン・ウィリアムズ

★キャスト

ルーク・スカイウォーカー……マーク・ハミル
ハン・ソロ……ハリソン・フォード
レイア姫……キャリー・フィッシャー
ランド・カルリジアン…ビリー・ディー・ウィリアムス
ロボットC－3PO……アンソニー・ダニエルス
ロボットR2－D2……ケニー・ベイカー
チューバッカ……ピーター・メイヒュー
ヨーダ……フランク・オズ
ダース・ベイダー……デビッド・プラウズ
ベン(オビ・ワン)・ケノビ……アレック・ギネス
（上映時間2時間13分）

★全米ではやくも初日興収世界新記録を樹立！
「E・T」を抜き史上№1の王座奪回は時間の問題！
日本でも夏興行のトップを独走！

5月25日から全米1002の劇場で公開された「スター・ウォーズ／ジェダイの復讐」は、初日だけで621万ドル（約15億円）の驚異的興収をあげ世界新記録を樹立した。切符の買えないファンが長蛇の列を作り、劇場前でレイア姫の扮装で初日に結婚式をあげた熱狂的ファンまで出現するさわぎ。

映画史上№1の興収記録を持っていた「スター・ウォーズ・第一作」の記録を、今年1月に「E・T」が破ったが、「ジェダイの復讐」は3カ月で「E・T」の記録を破って史上№1の王座を奪回することは約束されたといわれている。まこと記録は破られるためにあるもの――それにしても現代映画界最高のライバルであり、友人であるジョージ・ルーカスとスティーブン・スピルバーグのスーパー・エンターテインメント映画が、映画興行界のトップ争いをくりかえしているさまは壮観。この2人が健在なかぎり映画に斜陽はない。日本でもサマー・シーズンに強力な作品が並んでいるが、「ジェダイの復讐」は前売がバカ売れでだんぜんトップを独走している。

スピルバーグは「タイム」誌がカバー・ストーリーで大特集を組んだ5月23日号で「"ジェダイの復讐"は、前二作の感動と興奮をしのぐ最高傑作だ」と言ってライバル、ルーカスの世紀の傑作に惜しみない讃辞を贈っている。

★ルーカスからのお願い――
「映画を御覧になった方は、これから御覧になる方のためにストーリーの秘密を絶対バラさないで下さい」

「ジェダイの復讐」は、ルーク・スカイウォーカー、レイア姫、ハン・ソロなどが活躍する「スター・ウォーズ」全9話の中間エピソード3部作の完結篇だけに、多くの未解決だった謎がすべて決着を見て、アッと驚く二転三転のどんでん返しがある。徹底した秘密主義で撮影されたが、ルーカスは「映画を御覧になっても、これから御覧になる方のためにストーリーの秘密をバラさないで下さい」とお願いしている。ルークの父だと宣言した悪の権化ダース・ベイダーだったが、はたして真相は？レイア姫を愛したハン・ソロと、やはり姫に心寄せたルークとの三角関係のロマンスのゆくえは？900才の老ジェダイ、ヨーダは？などなど、ストーリーの秘密を知らないで御覧になると、この作品は何倍も楽しめます。ミステリー映画も顔負け。それほど意外性がいっぱいなのである。

もう一つの話題のポイントは、100種類に近いE・Tたちが登場することだが、ことに今回、第1作でルークが住み、彼がオビ・ワン・ケノビと出会った砂漠の惑星タトゥーインが舞台となり、この惑星の残忍非情な怪物ジャバ・ザ・ハットの悪役ぶりが見せ場の一つとなる。砂漠にそびえるハットの大宮殿が豪華なセットで作られ、彼が乗る砂の上を浮遊できる巨大な砂漠帆船（セール・バージ）の登場も話題だが、この船の上での1大アクション・スペクタクルが最初の手に汗にぎるところである。

★新生命体イウォークとは？笑わせスリルと冒険にわくわくさせ、そして泣かせる！
すべての面で「E・T」の10倍楽しめる大傑作！

今回、レイア姫たち共和軍側の基地となる緑の月の惑星（グリーン・ムーン、エンドア）には、すでに帝国軍側が新兵器スピーダー・バイクを駆使して戦闘をいどんでくるが、巨大な樹木がうっそうとしげるエンドアで、レイア姫はイウォークという新生命体動物に捕えられる。このイウォークは善なのか？悪なのか？スリルと冒険にわくわくさせ、笑わせ手に汗にぎらせる。イウォークの登場こそ、「ジェダイの復讐」が、前二作を越えて最高に面白くなったポイントだが、製作費はシリーズ最高の3250万ドル（約75億円）、特撮シーンが前作の450から900シーンと倍増し、特撮だけでも1000万ドルを費している。E・Tたちの表情のゆたかさ、動きの精巧さに舌を巻き、一種類だけだったスピルバーグの「E・T」にくらべ、スケール、面白さ、すべての面で10倍楽しめる大傑作を、ついにルーカスは生みだした。

そしてクライマックスは壮大な空中戦が、息もつかせない迫力で展開され、ラストで、アッと驚く感動のシーンにすべての人が泣いている。

アカデミー特殊効果賞のベスト・スタッフ。ジョン・ウィリアムズの素晴らしい音楽。マーク・ハミル、キャリー・フィッシャー、ハリソン・フォード、人気者ロボット、猿人チューバッカ、ヨーダ、悪役ダース・ベイダーなど、おなじみオール・スターが総登場するのはいうまでもない。

「スター・ウォーズ／ジェダイの復讐」
★小説化ジェームズ・カーン　角川文庫刊
★オリジナル・サウンドトラック・レコードとテープ
ポリドール・レコード

7月2日(土)より夏休みロードショー！
特別鑑賞券1200円／1100円／900円絶賛発売中！
（当日一般1500円の処）（当日大・高1300円 中・学1200円の処）（当日小学生1000円の処）
新宿スカラ座 (351) 3127
平日 | 11:20 | 2:00 | 4:40 | 7:20
日曜並びに7/23～9/4は9:00より上映